

報道関係者各位

2024年5月31日 配信 No.2024-06
立命館アジア太平洋大学（APU）

“応募者108名から選ばれた高校生” “16か国・地域49名より選ばれた在校生”
「**ないものはつくればいい。大学はもっとおもしろくなる。」**
未来の教育を拓く、新制度。 特命副学長 選出メンバー発表会

2024年6月8日（土）14:30 開始（14:00 受付）東京ミッドタウン八重洲カンファレンス 5 階

立命館アジア太平洋大学（APU）（大分県別府市、学長：米山裕、以下APU）は、新しい大学づくりのビジョンのひとつとして、高校生とAPUの在校生から1人ずつ選出し「特命副学長」に任命する制度導入を発表しました。「ないものはつくればいい。大学はもっとおもしろくなる。」と呼びかけ、未来の教育の課題を提言するだけでなく、解決したいという強い意志とAPUや大学を通して世の中にプラスのインパクトを起こしたいと願う高校生と在校生を募集しました。3か月の募集・選考を経て、副学長とそれを支えるサミットメンバーを選出し、来る6月8日14:30より東京ミッドタウン八重洲カンファレンス 5 階にて、選出メンバーを発表いたします。

当日の発表会に先立ち、副学長とサミットメンバーは、大人がファシリテーションしないディスカッションセッションで「1年後、私たちはこれを成し遂げたい」を考え、発表会においてプレゼンします。（13時からのディスカッションセッションは、ご見学いただけます。）発表内容についても、彼らから、彼らの言葉で熱い想いや強い願いを聞いていただきます。大学や学びを変えていく若者たちの誕生と、彼らとともに未来に一步踏み出す瞬間にぜひお立ち合ってください。

【特命副学長 発表会 概要】

日時：2024年6月8日（土）13:00～ディスカッションセッション 14:30～15:30 発表およびプレゼン

場所：東京ミッドタウン八重洲カンファレンス 5 階 （東京都中央区八重洲二丁目2番1号）

出席者：高校生特命副学長およびサミットメンバー、在校生特命副学長およびサミットメンバー

学長 米山 裕（よねやま ひろし） 他

内容：特命副学長とサミットメンバーのご紹介、特命副学長制度のご紹介、

特命副学長とサミットメンバーのプレゼン「1年後、私たちはこれを成し遂げたい」

立命館アジア太平洋大学（APU） 学長 米山 裕より

高校生副学長は108名、在学生副学長には、49名の応募がありました。その反響に驚くとともに、応募書類や面接で受け取った彼らからのエネルギーに衝撃を受け、とても感動しました。これから彼らと一緒に仕事をしていくことにワクワクしています。今回、我々が出会った若者たちは、想像をはるかに超えた、多様で多彩な経験をしてきている人たちです。学校だけでなく、社会全体で若者の主体性を育ててきた成果によって、主体性をもって、自分の頭で考えることができる若者が確実に育ってきている、「日本の将来も捨てたものじゃないな」と胸が熱くなりました。

そういう彼らに活躍できる場を提供すること、もっともっと大きく育て伸ばしていくこと、これは大学として絶対にしなければならないという使命感を持ちました。当日のディスカッションの発表内容や進行については彼らにすべて任せようと思います。もちろん期待と不安が入り混じる気持ちです。しかし、この非常にポテンシャルが高い若者たちには、さらにこの制度を通じて成長してほしいと強く願っています。その始まりの場として、またこれから彼らが大きくなっていく様子をぜひともに見守っていただきたいと思います。

【お問い合わせ・取材お申込み】 学長室（広報）担当：井口（いのくち）、ジョーンズ

〒874-8577 大分県別府市十文字原1-1 Tel: 0977-78-1114 携帯：090-5473-3803 Email：r-apu@apu.ac.jp